

A (国語) 採点基準

「採点基準」で処理できない場合は、各校の統一見解で採点されたい。

問題	1点				2点				3点				
	8点				12点				12点				
配点	①				②				③				
	二点				二点				二点				
正答例	① いど(む)				②				③				
	ほが(らか)				ウ				安定して子孫を紡いでいく (十二字)				
備考	* 各一点。 * 字体・字形については、平成二十八年二月二十九日「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」(文化審議会国語分科会)に基づいて採点されたい。				* 文章の展開に即して登場人物の心情を読み取り、的確にまとめる力をみる問題である。次のような観点に基づいて採点されたい。 ・ ところが、自分が堂島さんや洋太のために野球部を退部しようとすることがばかっていると感じたのは、どのようなことを思ったからかについての確にとらえているか。 ・ 「……と思ったから。」につながるように、本文中の言葉を使って五十文字以上六十文字以内での確にまとめるか。 * 同様の趣旨であればよい。 * 字数の不足・超過については一点を減じる。 * 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減じる。				* 文章の展開に即して内容をとらえ、的確にまとめる力をみる問題である。次のような観点に基づいて採点されたい。 ・ 送粉において、植物の多様性が大きい場所では、風媒よりも動物媒のほうが有効である理由について、筆者の考えを的確にとらえているか。 ・ 花を訪れる動物(訪花者)の性質にふれて書きあらわしているか。 ・ 本文中の言葉を使って三十五文字以上四十五文字以内での確にまとめているか。 * 同様の趣旨であればよい。 * 字数の不足・超過については一点を減じる。 * 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減じる。				
	問	①				②				③			
題													
点	八				二				二				
例	ほが(らか)				ウ				安定して子孫を紡いでいく (十二字)				
備	* 各一点。 * 字体・字形については、平成二十八年二月二十九日「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」(文化審議会国語分科会)に基づいて採点されたい。				* 文章の展開に即して登場人物の心情を読み取り、的確にまとめる力をみる問題である。次のような観点に基づいて採点されたい。 ・ ところが、自分が堂島さんや洋太のために野球部を退部しようとすることがばかっていると感じたのは、どのようなことを思ったからかについての確にとらえているか。 ・ 「……と思ったから。」につながるように、本文中の言葉を使って五十文字以上六十文字以内での確にまとめるか。 * 同様の趣旨であればよい。 * 字数の不足・超過については一点を減じる。 * 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減じる。				* 文章の展開に即して内容をとらえ、的確にまとめる力をみる問題である。次のような観点に基づいて採点されたい。 ・ 送粉において、植物の多様性が大きい場所では、風媒よりも動物媒のほうが有効である理由について、筆者の考えを的確にとらえているか。 ・ 花を訪れる動物(訪花者)の性質にふれて書きあらわしているか。 ・ 本文中の言葉を使って三十五文字以上四十五文字以内での確にまとめているか。 * 同様の趣旨であればよい。 * 字数の不足・超過については一点を減じる。 * 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減じる。				

(裏面へ続く)

合計 五十点	10点			8点			
	(三)	(二)	(一)	(四)	(三)	(二)	(一)
	六点	二点	二点	二点	二点	二点	二点
		ウ	ア	ア	ウ	イ	いわんや
	<p>私は、「生徒会より」の時間で部活動紹介を行うのがよいと思います。資料2に、部活動について詳しく知りたかったという感想があり、資料3で、中学校生活で最も大切として部活動と回答した人の割合が最も大きいことがわかるからです。また、たいくつだったという感想があったため、部活動について説明するだけではなく、中学生が活動内容を演ずるといった工夫を取り入れること(百九十九字)</p>	200	100				
	<p>* 自分の考えをまとめ、的確に伝わるように適切に書きあらわす力をみる問題である。次のような観点に基づいて採点された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「生徒会より」の時間を今年度の小学校六年生にとつて充実したものにするための工夫について、自分の考えを明確に書いているか。 ・ 具体的な企画内容を示し、「資料2」と「資料3」を根拠に、「生徒会より」の時間を今年度の小学校六年生にとつて充実したものにするための工夫を明確に書いているか。 ・ 自分の考えが的確に伝わるように、書きあらわしているか。 <p>* 出題の趣旨に合っていればよい。</p> <p>* 字数の不足・超過については、二十字以内の場合は一点を減じる。二十字を超える場合は二点を減じる。</p> <p>* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の使い方、原稿用紙の使い方等)が二か所あるものは一点を減じる。三か所以上あるものは二点を減じる。</p>						